

安全データシート (SDS)

株式会社シーアーストレーディング

1. 化学品及び会社情報	
製品シリーズ名	高濃度ビタミンC溶液
製品名／コード番号	50% Vitamin C/コード番号 2201, 25% Vitamin C/コード番号 2202
成分/CAS No./EC No.	L-アスコルビン酸ナトリウム/CAS No. 134-03-2/EC No. 205-126-1 L-アスコルビン酸/CAS No. 50-81-7/EC No. 200-066-2 エデト酸 2 ナトリウム/CAS No. 6381-92-6/EC No. 205-358-3
企画、販売	株式会社シーアーストレーディング 所在地：東京都渋谷区恵比寿 4-19-3 Tel: 03-6825-8989
製造元	株式会社クリアヘルスサイエンス 〒879-2476 大分県津久見市長目平原 2-1305 電話：0972-83-5885
緊急連絡電話番号	0972-83-5885
用途・使用制限	医療用原薬

2. 危害有害性の要約	
GHS 分類	
物質又は混合物の分類	区分外
絵表示・注意喚起語	なし
危険有害性情報	強酸化剤と混合すると反応することがある。
注意書き（安全対策）	該当しない
注意書き（保管）	該当しない
注意書き（廃棄）	該当しない
その他の危険有害性	火災などの高熱により、一酸化炭素、二酸化炭素を発生する。

3. 組成及び成分情報	
純物質又は混合物	混合物（水溶液）
本品は、L-アスコルビン酸の 50%または 25%中性水溶液、EDTA 2 ナトリウムを含有する。	
不純物又は添加剤	NA

4. 応急処置	
吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移動する。症状がある場合は、医師に連絡する。
皮膚に付着した場合	多量の水で洗浄し、症状がある場合、医師に連絡する。
目に入った場合	直ちにきれいな水で洗浄する、症状がある場合医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	水で口をすすぐ、意識がない場合は何も与えないこと。直ちに医師に連絡し指示を仰ぐ。

応急処置をする者の保護	NA
-------------	----

5. 火災時の処置	
消化剤	NA
使用できない消化剤	NA
特有の消火方法	NA
火災時の特有危険有害性	火災によって刺激性、腐食性又は毒性のガスを発生するおそれがある。
消火を行う者の保護	消火作業の際は、空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の処置	
人体に対する注意事項	適切な保護具を使用し飛沫等が目に着しないように注意する。
環境に対する注意事項	NA
封じ込め及び浄化の方法	良く拭き取り、水で洗浄する。
回収、中和方法	NA
二次災害の防止	各国、地域の環境規制に従って汚染された物体や場所をよく洗浄する。

7. 取り扱い及び保管上の注意	
技術対策	特になし
注意事項	漏れ、溢れ、飛散などしないように注意して取り扱う。
取扱い注意事項	グローブ、マスク、ゴーグルを着用する。
安全な保管条件	直射日光を避け、4～10℃の冷蔵庫内に密閉して保管する。
混触禁止物質	強酸化性物質との混合を避ける。

8. 暴露防止及び保護処置	
設備対策	グローブ、マスク、ゴーグルを着用する。
暴露限界	該当する情報はない
保護具	保護マスク、保護手袋
適切な衛生対策	産業衛生及び安全の基準に基づいて取り扱う。

9. 物理的及び化学的性質	
外観	淡黄色、透明、液体
臭い	無し
pH	6～7
融点・凝固点	NA
引火点	NA
蒸発速度	NA
燃焼性	NA
蒸気圧	NA
比重・密度	1.275～1.277 g/cm ³ (25℃)
溶解性	NA
自然発火温度	NA
分解温度	NA
粘度（粘性率）	NA

動粘度	NA
-----	----

10. 安定性及び反応性	
安定性	指定保管条件下で安定
反応性	強還元性
危険有害反応可能性	データなし
安全取扱注意事項	個人用防護具を使用する
避けるべき条件	高温と直射日光
混融危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	データなし

11. 有害性情報	
急性毒性	本混合物のラット腹腔内限界投与試験で、急性毒性は認められない。
皮膚腐食性・皮膚刺激性	データなし
目に対する損傷性・刺激性	データなし
呼吸器感作性・皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性（単回暴露）	データなし
特定標的臓器毒性（反復暴露）	データなし
吸引性呼吸器有害性	データなし

12. 環境影響情報	
生態毒性	データなし
残留性・分解性	データなし
生体蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	データなし

13. 廃棄上の注意	
残余廃棄物	廃棄は、国及び地域の法律及び規制に従って適切に処理する必要がある。
汚染容器及び包装	廃棄は、国及び地域の法律及び規制に従って適切に処理する必要がある。

14. 輸送上の注意	
ADR/RID（陸上）	規制されていない
品 名	非該当
国連番号	非該当
副次危険性	非該当
容器等級	非該当
海洋汚染物質	非該当

IMDG (海上)	規制されていない
品 名	非該当
国連番号	非該当
副次危険性	非該当
容器等級	非該当
海洋汚染物質	非該当
IATA (航空)	規制されていない
品 名	非該当
国連番号	非該当
副次危険性	非該当
容器等級	非該当
環境有害物質	非該当

15. 適用法令	
国際インベントリー	
EINECS/ELINCS	未収載
TSCA	未収載
国内法規	
消防法	規制なし
毒物及び劇物取締法	該当しない
労働安全衛生法	該当しない
危険物船舶運送及び貯蔵規制	該当しない
航空法	該当しない
PRTR 法	該当しない
輸出貿易管理令	HS コード: 2936. 27-000

16. その他の情報	
引用文献	---
免責事項	記載内容は通常の実取扱いを対照としたものであり、他の物質と組み合わせるなど特殊な取扱いをする場合は使用する環境に適した安全対策を実施の上ご使用下さい。この MSDS は改定日における最新の情報に基づいて作成しておりますが、全ての情報を記載した物ではありません、新たな情報を入手した場合には追加訂正される場合があります。又本書は製品の安全な取扱いに関する情報の提供を目的としたものであり、記載内容は製品規格書等とは異なりいかなる保証をなすものではありません。全ての製品にはまだ知られていない危険性を有する場合がありますので取扱いには十分ご注意ください。